

2026年1月30日

## 各 位

会 社 名 株式会社スターフライヤー  
代表者名 代表取締役社長執行役員 町田 修  
(コード番号：9206 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役 執行役員 南 聰子  
(TEL 093-555-4500)

2026年3月期の通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）において、最近の業績動向等を踏まえ、2025年4月30日に公表した通期業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 2026年3月期通期業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2025年4月30日)	百万円 45,410	百万円 2,150	百万円 2,140	百万円 1,760	円 銭 488.90
今回修正予想 (B)	44,650	900	300	300	79.67
増減額 (B-A)	▲760	▲1,250	▲1,840	▲1,460	
増減率 (%)	▲1.7%	▲58.1%	▲86.0%	▲83.0%	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	42,900	1,230	1,933	1,923	536.66

## 2. 修正の理由

2026年3月期通期業績予想につきまして、収益面では国内の旺盛な航空需要に支えられ売上高は前回発表予想から概ね想定通りとなる見込です。

一方、費用面において、当社が業績予想の前提として設定していた想定為替レートは 1ドル=145円 でしたが、2025年12月末の実勢レートは 1ドル=156.54円 と大幅な円安で推移しております。航空燃料費、航空機リース料、整備部品等、当社の主要費用項目の多くが米ドル建てであることから、円安進行に伴い調達コストが増加し営業利益を大きく押し下げる見通しとなりました。

また、当期より一部の航空機リース契約をファイナンス・リースとして会計処理したことにより、外貨建てリース債務の円換算額が増加し、為替差損が発生しております。当該為替差損も経常利益を押し下げる要因となっております。

以上の結果、前回予想数値から営業利益で1,250百万円、経常利益で約1,840百万円及び当期純利益で1,460百万円の減少となり上記の通り修正することと致しました。

※上記業績予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績については、今後、為替相場の変動等さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上